



横浜市立恩田小学校 学校だより 8月号

発行 令和2年7月30日

恩田小学校
HP⇒



「しなやかな強さ」

校長 古屋 澄人

給食が7月から始まりました。通常の50分の給食時間を60分として、手洗いの徹底、給食室で密集を避ける、配膳・下膳の配慮、食べる時以外はマスクの着用など新しい給食のルールに従って実施しています。1年生は初めての給食ですが、会話を控えながら、落ち着いて給食の時間を過ごしています。

さて、私は2年生から5年生までの全クラスで「SDGs」（持続可能な開発目標）についての授業をしました（7月17日現在）。レジ袋やプラスチック問題、今まさに取り組んでいる新しい生活様式での過ごし方、クラスの関心ごとなどを取り上げて、SDGsの17個の目標とのつながりについて考えることをめあてとしました。子どもたちの発想力は大変豊かで、次々に17個の目標との関連について考えを広げていました。いろいろな制限がある生活の中で、今できることや知恵を出し合っ
てよりよく生活していこうとする前向きな姿が見られました。限られた条件を最大限に活用しようとする「しなやかな強さ」を身に付けている恩田小の子どもたちであると頼もしく思いました。

今年の夏休みは8月1日から8月16日となります。今年は、新しい生活様式もとの夏休みになります。子どもたちには自分の健康や命を確実に守ることを課題の一つにしたいと思えます。そして、やってみたいことに集中して取り組むことができる夏休みにしてほしいと願っています。8月17日から学校がスタートします。新しい生活様式を守りながら時程を4月当初予定していた通常の時程に戻していきます。集団登校はもうしばらく見送ります。また、現時点での8月以降の年間行事計画をお知らせいたしました。今後の状況を鑑みて変更も考えられます。その時はすぐにお知らせいたします。

保護者・地域の皆様にはご心配な点が多々あるかと存じますが、今できることを適切に判断して子どもの「学びの保障」と「安心・安全」に向けて精一杯努めていきたいと思えます。引き続き、学校教育活動にご理解とご協力をよろしく願います。